

学校支援会議だより

相浦川のせせらぎ

平成28年8月19日
佐世保市立相浦小学校
学校支援会議だより
事務局 春田 優洋
下条 忠信

やっと相浦川清掃ができました

当初は、7月9日（土）に予定されていた毎年恒例の相浦川清掃ですが、その日は大雨で実施できず、2回目は連日の雨で草が倒れていたためやはり実施できず、「どうなるのだろう。」と思っていたのですが、2週延びた7月23日にやっと実施できました。

当日6:30には、最初の方が草刈りを始められ、次第に町内の有志の方が集まってこられました。私の目には、ほとんどいつもの草にしか見えなかったのですが、口々に「草が寝ていて、やりにくい。」とおっしゃっていました。やっぱり、「餅は餅屋で、この2週間は必要だったのだな。」と思われました。それでも、作業は例年のように進み、8:10にはほとんど全ての草が刈られていました。「さすがだな。」と感服したときでした。

その後、徐々に人が集まり始めたのですが、心配したように、昨年200名近くの方が集まったのが、40名程の方しか集まりませんでした。仕方がないこととはいえ、大変残念でした。昨年、40分程度で終了した作業も、2時間近くかかりました。大変でした。包んだゴミ袋は、例年と遜色なく190袋ありました。

例年より少ないとはいえ、地域の公民館長様、民生委員の方々、社会体育の指導者の方と子ども達たちが参加してくださいました。今年も地域の方の呼びかけで、地域の保護者の方や子ども達も参加してくださいました。皆様のご厚意に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。学校支援会議としてこの行事を主催し6年目になりますが、十分にその意義は達成されていると思います。また、秋にも清掃作業が予定されていますので、都合のつかれる範囲内でご協力をお願いします。ぜひ、御参加下さい。また、地域にも呼びかけをお願いします。



読み語りフェスティバル開催

読書ボランティアの方には、週1回各学年各学級で読み語りをいただいています。その他に「読み語りフェスティバル」が年間2回行われています。この会には毎回、低・中学年を中心に100名以上集まります。今回も10名のボランティアの方によって開催され、子ども達は、暑い中で汗を拭き拭き、真剣な表情でボランティアさんの語りに聞き入っていました。

読書ボランティアの方は、この会のために様々な準備と工夫をなされています。クイズやBGMとしてのピアノ伴奏、それは子ども達が本好きになるためとかいう以上に、本当に子どもの「心」を育てるための工夫だと思えます。

お忙しい中、子ども達のために、様々な思いを込めて準備をしていただき本当にありがとうございます。読書目標は、毎年更新され。今年は80冊になりました。大変な目標ですが、図書ボランティアさんのご努力もあり、きっと達成されることでしょう。

